高速道路の再検証結果と新たな料金割引

〔概要〕

- 1. 再検証結果について
- 2. 新たな料金割引について
- 3. 利便増進計画の見直しについて

平成22年4月9日 国土交通省

再検証結果の概要

1.整備手法の見直し

	再 検 証 前	見直し	対 象
【新規整備	〔合併施行方式〕 会社施行方式	有料道路として整備 会社施行方式 (利便増進事業を活用)	① 東京外環(関越〜東名) ② 名古屋2環 (名古屋西〜飛島) 「有料道路として新規に整備する」 「高速国道は2区間で最後
備区間	直轄施行方式	無料道路として整備直轄施行方式	③ 東関東道 (潮来~鉾田) (日沿道(酒田みなと~遊佐)は既着手)
【4車線間】	安社施行方式 直轄施行方式 直轄施行方式	無供用区間 (会社施行) 会社施行方式 (利便増進事業を活用)	① 上信越道(信濃町~上越JCT) ② 館山道(木更津南JCT~富津竹岡) ③ 東海北陸道(白鳥~飛騨清見) ④ 高松道(鳴門~高松市境)

2. 主な整備効果

【 新規整備区間 】

【 4車線化区間 】

路線名(区間)	延長 (km)	事業費* ¹ (億円)	B/C	見直し等		延長 (km)	事業費* ¹ (億円)	B/C*2	H21繁忙 期の渋 滞回数* ³	見直し等
東京外かく環状道路 (関越~東名)	16	12,820	2.9	事業手法の 見直し (会社施行方式)	関越自動車道上越線 (信濃町~上越JCT)	38	510	1.1	19	事業手法の見直し
名古屋環状2号線 (名古屋西~飛島)	12	1,350	1.9	事業手法の 見直し (会社施行方式)	東関東自動車道館山線 (木更津南JCT~富津竹岡)	21	280	3.1	18	事業手法の見直し (構造等について、地元調整を 行った上で着手)
東関東自動車道水戸線 (潮来~鉾田)	31	710	1.5	事業手法の 見直し (直轄施行方式)	東海北陸自動車道 (白鳥~飛騨清見)	41	890	1.1	20	事業手法の見直し
			近畿自動車道紀勢線 (御坊~南紀田辺)	27	750	1.1	0	近傍の2車線区間における4車線化 の進展状況等を踏まえて改めて確認		
*1:原則として、測量・設計、用地買収、工事が進捗した各段階で精査 *2:残事業B/C *2:3434.00CW/4/25~5/5/5/5/5/5/5/5/5/5/5/5/5/5/5/5/5/5/			四国横断自動車道 (鳴門~高松市境)	52	680	3.1	24	事業手法の見直し		
*3:H21のGW(4/25~5/6)、お盆(8/6~8/16)、SW(9/19~9/23)、年末年始 (12/26~1/5)において10km以上渋滞した回数			九州横断自動車道長崎大分線 (長崎~長崎多良見)	11	400	2.0	0	今後の社会実験による交通状況の 変化等を踏まえて改めて確認		

¹

高速道路の新たな料金割引の基本方針

現在の料金体系・割引の主な課題

持続可能でない

割引内容が複雑

特定日、時間の交通集中による渋滞

特定の車種に限定

新料金の基本方針と導入効果

基本方針

- 1. 上限料金制の導入
 - 一定額以上の利用は同一料金
- 2. 徹底した簡素化

全高速道路 時間帯・曜日の区別なし

NEXCO·本四 原則現金とETCの区別なし

大都市と地方で上限の区別なし

首都・阪神 料金圏撤廃

3. 地球環境に配慮

軽自動車やエコカーを優遇

導入効果

○ 地域活性化(及び国際競争力の強化)

地方における移動格差を大幅に改善

- 利用者のわかりやすさを改善
- 交通集中を緩和
- 休暇分散化(観光振興)への対応
- 地球温暖化対策(エコカー普及促進)

実施方針

新たな料金割引は、法案成立後、今年度試行的に導入(6月中*)

(無料化社会実験を含めた検証結果も踏まえ、平成23年度以降、必要な場合は見直し)

新たな料金割引の概要 [H22年度試行]

新たな上限料金(案) —

① 高速自動車国道等(NEXCO)

- ・平休日の全時間帯で原則現金とETC区別なく適用
- ・上限料金は大都市を別料金としない

軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車
1,000円	2,000円	5,000円	5,000円	10,000円

② 本州四国連絡高速道路

フェリーなどに配慮

軽自動車	普通車	中型車	大型車	特大車
2,000円	3,000円	5,000円	5,000円	10,000円

※国・地方の出資期間であるH34までの設定

③ 首都高速・阪神高速

・料金圏を撤廃、対距離を基本とする上限制を導入

普通車	大型車
900円(下限500円)	1,800円 (下限1,000円)

※環境ロードプライシング、環状道路等への誘導割引も実施 ※現金利用者は、入口で上限料金を支払い

エコカー(次世代自動車)割引(案)

[対象車両]

・普通車のエコカー免税対象車のうち、<u>燃費</u>
が軽自動車と同程度*の車両を対象
(ETC+現金)

※燃費値が20km/L以上

[料金]

・軽自動車と同じ料金(上限額1,000円)

[割引の方法]

• 事前登録制

激変緩和措置(案)

・既存割引の廃止に伴う激変緩和措置を、 平成22年度に限定して実施

[主な激変緩和措置]

- (1)時間帯割引
 - ① 夜間3割引 (NEXCO·本四)
 - ② 通勤3割引 (NEXCO地方部·本四)
- (2)大口・多頻度割引(全高速道路)
 - ※マイレージ割引は廃止

利便増進計画の見直しの概要

現行計画 (H22.3まで)

約 0.5兆円

[現行計画(H22.4以降)]

整備

約0.3兆円

・スマートIC

料金割引

約2.3兆円

[NEXCO]

- •生活対策(休日1,000円)
- •時間帯割引(平日昼間3割引、深夜5割引等)
- ・割高区間割引(恵那山トンネル、飛騨トンネル等)
- ・環状道路割引(圏央道、アクアライン等)
- ・その他

〔首都・阪神〕

- •生活対策(休日500円)
- •時間帯割引(休日2割引、夜間2割引)
- •大口•多頻度割引
- ·対距離料金の上限料金引下げ(H23.4~)
- ・その他

[本四]

- •生活対策(休日1,000円)
- ・時間帯割引(NEXCOと同等)
- •その他

現行計画(H22.3まで)

約 0.5兆円

「見直し(案) (H22.4以降)]

整備

約1.4兆円

① 新規整備(2区間)

東京外環(関越~東名) 名古屋2環(名古屋西~飛島)

② 4車線化(4区間)

- 上信越道(信濃町~上越JCT) 館山道(木更津南JCT~富津竹岡) 東海北陸道(白鳥~飛騨清見) └ 高松道(鳴門~高松市境)

③ 追加IC等(今後、内容について抜本的に精査)

料金割引 ※H22年度は試行

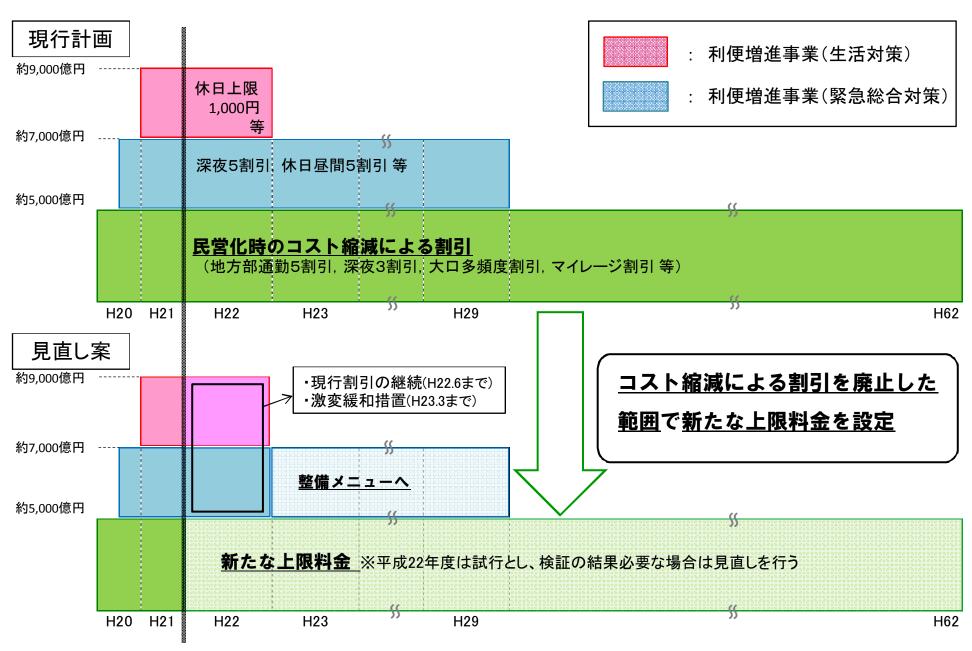
約1.2兆円

- ① 現行割引継続(~6月中)
- ② 上限料金(首都・阪神)
- ③ 環境ロードプライシング、環状道路割引 等
- ④ 上限料金(本四)
- (5) 激変緩和措置 ※H22年度に限定

合計 約 3兆円



利便増進計画の見直しの概要(NEXCOの例)



〔参考〕高速国道等の料金例①(普通車)

①仙台宮城IC⇔酒田IC(163.6km)

	平日	休日	
定 価	3,850円		
現 行 (H23.3まで)	2,700円	1,000円	
新料金	1,750円(2,000円)		

②名古屋IC⇔伊勢IC(171.0km)

	平日	休日		
定 価	4,70	0円		
現 行 (H23.3まで)	3,900円	1,000円		
新料金	2,000円			

琴丘能代道路

秋田道

無料化社会実験区間

③中国吹田IC⇔小浜西IC(151.9km)

沖縄道

八代日奈久道路

鹿児島道路

	平日	休日	
定価	3,9	900円	
現 行 (H23.3まで)	3,150円	1,650円	
新料金	1,350円(2,000円)		

浜田道



※現行料金(平日)については、平日昼間3割引で算出

吉川JCT

現行料金(休日)については、休日割引(地方部:上限1,000円、都市部3割引)で算出 新料金については、無料化社会実験を考慮して算出(括弧書きは無料化社会実験を考慮しない場合の料金)

伊勢IC

〔参考〕高速国道等の料金例②(普通車)

①大都市から地方に行く場合 (川口JCT⇔仙台宮城IC(332.4km))

7

	平日	休日	
定価	7,20	0円	
現 行 (H23.3まで)	6,550円	1,700円	
新料金	2,000円		

②首都高を跨ぐ場合(名古屋IC⇔仙台宮城IC(695.2km))

	平日	休 日
定 価	15,000円	(14,300円)
現 行 (H23.3まで)	13,700円 (13,000円)	2,950円 (2,450円)
新料金	2,900円	(2,000円)

※高速国道(NEXCO)と首都高の料金の合算額。()内は高速国道分

秋田外環状道路

日本海東北道
秋田道

米沢南陽道路

秋田道

仙台宮城IC

③本四を跨ぐ場合(神戸北IC⇔高松中央IC(167.7km))

<u> </u>				
	平日	休日		
定 価	7,800F	月 (2,350円)		
現 行 (H23.3まで)	5,465円 (1,650円)	2,000円 (1,000円)		
新料金	5,000円 (2,000円)			



※現行料金(平日)については、平日昼間3割引で算出

現行料金(休日)については、休日割引(地方部:上限1.000円、都市部3割引(首都高含む))で算出

〔参考〕本州四国連絡道路の料金例(普通車)

①神戸西IC⇔鳴門IC(89.0km)

	平日	休 日	
定 価	5,450円		
現行(H23.3まで)	3,815円	1,000円	
新料金	3,00	0円	

神戸淡路鳴門自動車道



鳴門IC

高松港

坂出IC

今治IC

瀬戸中央自動車道

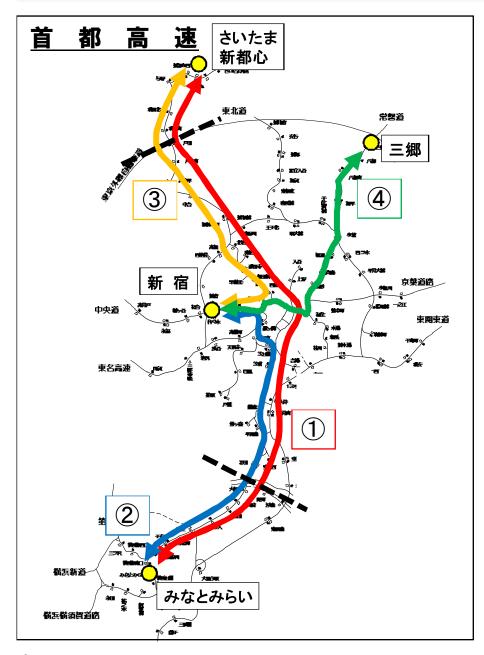
③西瀬戸尾道IC⇔今治IC(59.4km)

	平日	休日
定 価	4,70	0円
現行(H23.3まで)	3,290円	1,000円
新料金	3,000円	

西瀬戸自動車道

※現行料金(平日)については、平日昼間3割引で算出 現行料金(休日)については、上限1,000円で算出

〔参考〕首都高速の料金例(普通車)



①さいたま新都心⇔みなとみらい(69.2km)

	平日	休日
定 価	1,70	00円
現行(H23.3まで)	1,700円	1,200円
新料金	900円	

②新宿⇔みなとみらい(41.5km)

OWITE COLUMN		
	平日	休日
定 価	1,30	00円
現行(H23.3まで)	1,300円	900円
新料金	900円	

③さいたま新都心⇔新宿(40.9km)

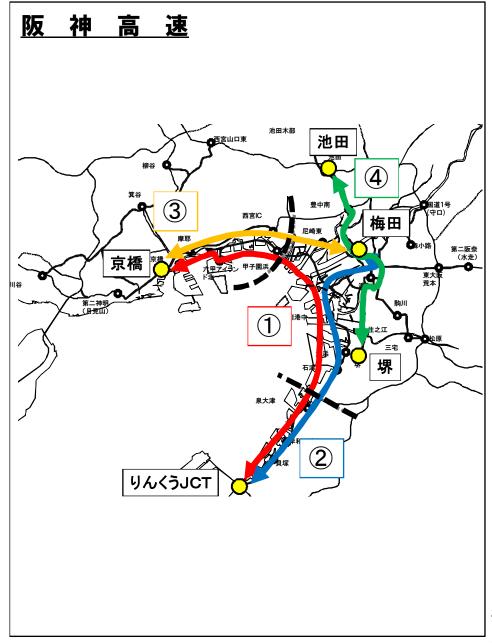
SC VICE AN HIND W	平日	休日
定 価	1,10	00円
現行(H23.3まで)	1,100円	800円
新料金	900円	

④= 郷⇔新宿(31 4km)

<u>у другија (от. по</u>	平日	休日
定 価	70	0円
現行(H23.3まで)	700円	500円
新料金	900円	

※現行料金(平日)については、平日昼間(割引なし)で算出 現行料金(休日)については、休日割引(3割引)で算出

〔参考〕阪神高速の料金例(普通車)



①京橋⇔りんくうJCT(58.5km)		
	平日	休 日
定 価	1,700円	
現行(H23.3まで)	1,500円 ^{注)}	1,050円注)
新料金	900円	

②梅田⇒りんくうJCT(49.5km)		
	平日	休日
定 価	1,200円	
現行(H23.3まで)	1,100円 ^{注)}	750円注)
新料金	900円	

③京橋⇔梅田(38.0km)		
	平日	休日
定 価	1,200円	
現行(H23.3まで)	1,200円	850円
新料金	900円	

④池田⇔堺(29.9km)		
	平日	休 日
定 価	700円	
現行(H23.3まで)	700円	500円
新料金	900円	

※現行料金(平日)については、平日昼間(割引なし)で算出 現行料金(休日)については、休日割引(3割引)で算出 注)湾岸線連続利用割引(3線→200円引、2線→100円引)を考慮